

建設関連業務（建築設計等）総合評価落札方式の試行について（概要）

【 背景及び目的 】

近年、一般競争入札による価格競争において、最低制限価格付近での競争が散見され、業務成果にも影響を及ぼす恐れがある。価格及び技術提案等を評価する総合評価方式の導入により、業務成果への価格以上の質の向上に寄与することを期待する。

【 概要 】

1 総合評価の対象

予定価格 1, 500 万円以上

2 総合評価の方法

- a. 評価値は、入札書が無効でないものについて、次の算式により算定する。

$$\text{評価値} = \text{価格評価点} + \text{技術評価点}$$
- b. 価格評価点と技術評価点の配点は次のとおりとする。
 - (ア) 価格評価点 技術提案型 32 点（地域貢献型 15 点）
 - (イ) 技術評価点 技術提案型 32 点（地域貢献型 15 点）

3 技術評価項目及び技術評価指標

- ①技術評価項目：(ア) 企業能力に関する事項
 (イ) 配置技術者の能力に関する事項
 (ウ) 地域要件に関する事項
 (エ) 業務遂行能力に関する事項
- ②技術評価指標：(ア) 品質・環境配慮、業務成績評定点、同種・類似業務実績
 (イ) 同種・類似業務経験、継続教育、保有資格
 (ウ) 営業拠点、地域貢献活動参加等、災害協定参加、応急危険度判定登録等
 (エ) 技術提案（実施方針及び特定テーマ）

4 技術評価点の付与

入札参加者に対する技術評価点付与の考え方は下表のとおりである。
各方式別の評価項目と配点

小項目	評価項目	方式	技術提案型	地域型（地域貢献型）型
		技術評価点	加算式 32 点	加算式 15 点
企業能力	品質・環境配慮		1	1
	業務成績評定点		3	2
	業務実績		2	2
業務遂行能力	技術提案	実施方針等	5	—
		特定テーマ	10	—
技術者能力	業務実績		2	2
	継続教育		2	2
	保有資格		3	—
地域要件	営業拠点		1	2
	地域貢献活動等		1	2
	応急危険度判定士		1	1
	災害協定参加等		1	1
計			32	15

5 施行日

令和 4 年 4 月 1 日